



短冊7枚

37cm×8cm(短冊) 7枚

坂村真民記念館(砥部町)

笑う門には 福来る。

松山市勝山町1-18-10
(株)日本交通社
TEL(089)946-3911

発行人: 中村剛志

節分

季節の行事には、意味と由来があります。

節分とは、字の通り、季節の分かれ目の意味です。もともとは立春・立夏・立秋・立冬

それぞれの前日を節分としていました。
節分とは、字の通り、季節の分かれ目の意味です。もともとは立春・立夏・立秋・立冬

の中でも、特に立春の前日を指すようになつた由来は、この節分を境に、暦の上では冬から春になるからです。旧暦では新年は春から始まるため、この節分の日が、現在の大晦日と同じように考えられていたのです。

節分の際、「鬼は外、福は内」と豆をまくのは、一年の災いを祓うための厄落としの意味があります。年齢の数だけ、または年齢より「つ多く豆を食べるのも、疾病や災いを祓う厄落としの意味があるといわれています。

最近は「恵方巻き」を食べる習慣も広がってきました。これは、節分の日にその年の恵方に向かつて食べる太巻き寿司で、「福を巻き込む」という意味、切らずに一本丸ごと食べることで「縁を切らない」という意味が込められています。行事はその由来を知ることで、行なう時の味わいが一層増すものです。

●伝統行事を大切にしましょう

「職場の教養」より

明朗・愛和・喜動

宇和ちゃんの歌

いくとせ
幾年も見上げてをりし桜木の
せめて蕾を母待ちたまへ

説明が早口過ぎると言えもせず
頷いており女医の顔見て

八木健さんの川柳アート



熊ちゃんの四季暦



つばえる

ツバエよつたらけがするぞ
【ふざけまわっていたら怪我するよ】

伊予弁
知つとるけ

熊本良悟さんは砥部町在住、
俳句甲子園の元選者です。